



# Middle East Research Journal

Refereed Scientific Journal  
(Accredited) Monthly



Issued by  
Middle East  
Research Center

Vol. 99  
May 2024

Fifty Year  
Founded in 1974



Issn: 2536 - 9504  
Online Issn: 2735 - 5233



# الدراسات اللغوية

**LINGUISTIC STUDIES**



宗教的な感謝表現を中心に

**Analysis of thanking expressions in the  
Arabic language, Egyptian dialect**

«Religious Thanking expressions»

دراسة حول تعبيرات الشكر في اللغة العربية  
(اللهجة المصرية) «تعبيرات الشكر الدينية نموذجًا»

サルマ・モハメド・アブドイルガワード

SALMA MOHAMED ABDELGAWAD

سلمى محمد عبدالجواد

قسم اللغة اليابانية وآدابها

كلية الآداب - جامعة القاهرة

salma.atarashikaze@gmail.com



www.mercj.journals.ekb.eg





## 要旨

本研究では、語用論の観点からアラビア語エジプト方言における感謝表現を取り上げて、分析を行った。その結果、アラビア語エジプト方言の感謝表現は「感謝」の機能をはじめ「謝罪」「依頼」「断り」「皮肉」「終了」「怒り」の機能として使われているということが分かった。しかし、アラビア語エジプト方言における感謝表現が多いため、「Alhamdulillah」（おかげさまで）と「Rabna yekhalik, Allah yekhalik」（長生きしますように）の表現のみについて検討した。

【キーワード】ポライトネス 語用論 感謝表現 アラビア語エジプト方言 機能

## Abstract

In this study, the researcher analysed the pragmatic function of expressions of gratitude in the Arabic language Egyptian dialect. The study came up with the expression of gratitude in the Arabic language Egyptian dialect is used not only as the function of "gratitude" but also as the function of "apology", "request", "refusal", "irony", and "anger".

Although, there are many expressions of gratitude in the Arabic language Egyptian dialect, The researcher focused on these expressions such as "Alhamdulillah" "Rabna yekhalik, and Allah yekhalik" and analysed these expressions with focus on pragmatic functions.

Keywords: Politeness, Pragmatics, Gratitude expressions, Arabic-Egyptian dialect



## المخلص :

قام الباحث في هذه الدراسة بتحليل الوظيفة البراغماتية لتعبيرات الامتحان في اللغة العربية، خاصة اللهجة المصرية . وقد توصل الباحث إلى أن تعبيرات الامتحان في اللغة العربية خاصة اللهجة المصرية لا تستخدم فقط كدالة للامتحان، وإنما أيضًا تستخدم كأداة للتعبير عن "الاعتذار" "الطلب" "الرفض" و "السخرية" " الغضب".. وعلى الرغم من وجود العديد من عبارات الامتحان في اللغة العربية خاصة اللهجة المصرية ، إلا إن الدراسة ارتكزت على التعبيرات التي لها أثر ديني، وهي "الحمد لله" "ربنا يخليك" "الله يخليك" . وقام الباحث بتحليل هذه التعبيرات مع التركيز على الوظائف البراغماتية لكل من هذه التعبيرات.

**الكلمات المفتاحية:** التأدب ، البراغماتية ، تعبيرات الامتحان، اللغة العربية اللهجة المصرية



## 1. はじめに

各言語には感謝を表す表現が存在するが、その表現の機能は場面により異なっている。

これまでの研究にも日本語における感謝表現の先行研究が数多くあるものの、アラビア語エジプト方言における感謝表現に関しては十分な研究がなされていない。そこで本稿では、アラビア語エジプト方言における「Alhamdulillah」、「Rabna yekhalik」、「Allah yekhalik」の感謝表現を語用論的機能およびポライトネスの観点から分析する。

アラビア語エジプト方言はアラビア語文化圏の中でも重要な位置を占めており、本稿で得られる成果は言語研究ならびに言語教育に資するものであり、日本語母語話者はアラビア語母語話者と言語を使用する際に生じる困難さを軽減することが期待できる。

アラビア語エジプト方言の感謝表現の機能を考察することにより、日本語話者アラビア語エジプト方言学習者、またはエジプトに滞在している日本人に役に立つと考える。

## 2. 先行研究

アラビア語エジプト方言における感謝表現を取り上げた先行研究は、谷口・榮谷・ハーネム（2011）はアラビア語エジプト方言に関する感謝表現の語用論的機能について研究した。また、谷口（2016）では、エジプト方言に、相手の行為が自分の利益になった場合、感謝表現の代わりに、お詫び表現が使われるということを論じた。

Rehab (2010) は、アメリカ在住のエジプト人の日常会話を記録した。Rehab (2010) では、エジプト方言における感謝





表現は様々な種類とストラテジーがあることを示している。話者は同じ場面であっても、異なった様々な感謝表現を使用し、感謝の談話を非常に長くする傾向があると指摘している。そして、感謝の談話の長さで相手に深く感謝していることを伝えようとする報告している。

ハーネム (2021) は、取り上げられたことのないアラビア語感謝表現の特徴や使用傾向が取り上げた。また、日本語の感謝表現との違いや、実際にどのような表現があり、またどのように使用されているのか、特にエジプト方言と日本語の感謝表現に着目して考察した。

上述の先行研究について感謝表現は、様々であるということがわかった。しかし、エジプト方言における感謝をテーマにした研究は未だ少ないと思われる。本稿では、日常会話で最も使用されている感謝表現を「感謝」以外は、どのような機能を持つのか検討し、語用論的な分析をする。

### 3. 調査方法とデータ収集

データ収集方法としては、アラビア語エジプト方言のテレビドラマや映画で使用されている感謝表現を収集した。しかし、本稿では、すべての感謝表現ではなく、話し手・聞き手の関係を通してアラビア語エジプト方言で現れた「Alhamdulillah」と「Rabna yekhalik」のみの使用を語用論の観点から分析を行う。テレビドラマや映画の選択する際には、最近のテレビドラマや映画を中心として、会話の場面が自然であり、世代差が観察できることを基準とする。本研究で調査対象とした映画とテレビドラマは、2015年から2021年にかけて放送されたエジプトのベストセラー映画とドラマを対象とした。感



謝表現がよく使われており、会話の場面が多い小説や登場人物の中で世代差が見られる映画とテレビドラマを選定した。

今回のデータ収集に用いたテレビドラマと映画は以下の通りである。

表1 エジプトのドラマ及び映画の情報

ドラマ・映画名	日本語訳	種類	制作年
Abu elarosa	花嫁のお父さん	連続ドラマ	2017
Leh la	もちろんさ	単独ドラマ	2021
Albaad layazhab lelmaazon martin	ある人はマウズーン <sup>1</sup> に二回行かない	映画	2021
Torab elmas	ダイヤモンドダスト	映画	2018
Hepta	ヘプタ	映画	2016
Welad Rezq	レズキの息子たち	映画	2015

#### 4. 調査の結果分析

表2 本稿のデータで収集した感謝表現と出現回数

	表現	日本語直訳	数
1	Shukran Tushkar	ありがとう	29



2	motshakker(a)(een複数形) motshakker gedan	ありがとうございます (ございます)	16
3	Shukran gazilan, Shukran dedan	ありがとうございます	4
4	Bashkurak gedan	感謝している	1
5	Akon shaker	ありがたい	1
4	Merci, Merci awi	ありがとうございます, どうも ありがとうございます	21
5	rabbena yekhalik(i) Allah yekhalik(i) Mathermsh menk	アッラーがあなたに長 生きを与えてくれます ように	20
6	Teslam edik	お手数かけました	3
7	Makansh lih lazma ettab da, Asef letaabak	疲れさせて	2
8	Alhamdulillah	神に感謝 (おかげさ ま)	34
9	Habibi	あなたは私の大切な人 (ダーリン)	5
10	Ana omri mahansa waafetek di maaya	そばにいてくれたこと を一生わすれない	1
11	Mesh aref ashkorak ezay	感謝の言葉もない	1
12	Mesh aref aolek eh	何と申し上げたらいい のかわからない	2



13	Tool omrak saheb wageb	私はあなたに借りがある	1
11	Lazem teabal eni atshakkarak	感謝を受けなければならぬ	1
12	Kattar kheirak (kattar kheirek)	あなたの豊かさが増えるように	4

表3：ドラマで収集した感謝表現の機能

表現	機能
Shukuran,shukran gidan, shukran gazilan , motshakker(a)een複数形,	感謝、終了
Alhamdulillah , rabna yekramak,kattar kheirak	感謝
Allah yekhalik(i),Rabna yekhaliki	感謝、依頼、怒り
Merci, merci awi	感謝、終了、断り
Lazem teabal eni atshakkarak	感謝
Tool omrak saheb wageb	皮肉
Makansh lih lazma ettab da	謝罪
Teslam edik	感謝、謝罪

上記の表2と表3からみられるように、アラビア語エジプト方言における感謝表現は多く、様々な機能を担っているというこ



とがということがわかった。しかし、本稿では、「Alhamdulillah」「Allah yekhalik」「Rabena yekhalik」の表現を中心にして、それぞれの使用と機能を考察する。本研究のデータを分析したところ、「Alhamdulillah」（おかげさまで）が一番多く、34回の使用数が見られた。また、「Allah yekhalik」「Rabena yekhaliik」（長生きしますように）の表現も多く使われ、性別や年齢を問わず幅広く使われていることが分かった。次に、「感謝」以外は、「依頼」と「怒り」という機能を持つということが明らかになった。

以下の談話例のように、「Allah yekhalik」「Rabena yekhalik」による感謝について述べる。

## 5. 宗教色の感謝表現

### 5.1 「感謝」を表す「Allah yekhalik」「Rabena yekhalik」類

#### 場面1

اتصلت بصاحبي لكن هو مشغول ، بس متقلقش هيخلص (أ)

ربنا يخليك يا عماد (ب)

rabna yekhaliik

#### 場面1（翻訳）

男性同士の会話である。(B)がアメリカに行きたいがビザが取れません。(B)が(A)にビザ手続きを手伝ってあげてほしいと、他の友達に連絡した。

(A)：友達に連絡したが、今のところ「忙しい」と言っている。でも、心配しないで彼は手伝ってくれる。



(B) 長生きしますように。

(Abu elarosa) 『花嫁のお父さん』 2017

場面2

(أ) ألف ألف مبروك

(ب) ربنا يخالكي

rabna yekhaliki

場面2 (翻訳)

女性と男性の会話である。男性の娘の婚約式

女性：おめでとうございます。

男性：長生きしますように。 (Abu elarosa)

『花嫁のお父さん』 2017

場面と (1) と (2) には、自分に利益がある場合は、「rabna yekhalik」「rabna yekhaliki」(長生きしますように) という表現は、「相手へのプラス評価」のポジティブなポライトネス表現の使用が好まれる。つまり、話者は相手に良いことが起こることを願うことを通じて、感謝を表明している。

上記の「rabna yekhaliki」の表現は、必ずしも相手から何らかの行動をしてもらった時に使うとは限らず、「おめでとうございます」とお祝いするとき、「わが家ようこそ」の言い方への返事として「rabna yekhaliki」を使用する場面が見られた。



## 5.2 「怒り」を表す「rabna yekhaliki」

### 場面3

أ: ازيك يامرئومة . هو انتى ليه مجتيش باركتلنا فى البيت . ده بيتك على فكرة

ب: رينا يخليكى

### Rabna yekhaliki

### 場面3 (翻訳)

二人の女性が話している場面である。BはAと話すことを好まないが、Aに話かけられた。

A: どうしているの、マリウム。この家はあなたの家なのに、どうして来てくれなかったのですか。

B: 長生きしますように。

(Abu elarosa) 『花嫁のお父さん』 2017

場面 (3) は、AはBの父親と、最近、結婚した。AはBと仲良く話したかったが、Bは父親の結婚に反対で、女性Aと話したくない。BはAに対して「Rabna yekhaliki」(長生きしますように)と感謝表現を使ったが、この場面では、「感謝」の意味ではなく「怒り」の意味を表している。女性Bは女性Aの目をしっかりと見て、相手との人間関係を維持するために、「Rabna yekhaliki」(長生きしますように)が用いられた。

## 5.3 「依頼」を表す「Allah Yekhalik」と「感謝」を表す「Alhamdulillah」

### 場面4



الأب : إزيك؟

الابنة 1: الحمد لله

Alhamdulillah

الأب: مالك زعلانة كدة ليه؟

الابنة 2: زعلانة عشان موبايلها

الأب: حد يزعل عشان موبايله اتسرق . طب الحمد لله إنه اتسرق عشان تعرفى تركزي

Alhamdulillah

الابنة 1: بابا الله يخليك أنا مخنوقة ومدايقة وبلاش الكلام ده

Allah yekhalilk

الأب: طب خلاص . اهو (موبايل جديد)

الابنة 1: إيه ده ؟ ده أحلى من اللي كان معايا . حبيبي يابابا

場面4 (翻訳)

携帯が盗まれた後、父親は娘を落ち着かせようとしている。

父親：元気？

娘 1：おかげさまで

父親：何がそんなに悲しい？

娘 2：携帯が盗まれたから悲しい。

父親：携帯電話を盗まれて、怒っている人がいる？盗まれたからおかげさまで。勉強できるから。





娘：お父さん！長生きしますようにこの話をやめてくれる？もう本当に怒っているから。

父親：わかった。わかった。これ！（新しい携帯電話を買ってあげた）。

娘：え？本当？すごい！持っていた携帯電話よりもこのほうがいい！私の大切なパパ(娘さんはお父さんを抱きしめた)

(Abu elarosa) 『花嫁のお父さん』2017

場面(4)では、娘はお父さんから新しい携帯電話をもらった際に、自分の喜びを率直に表している。自分の心中の気持ちを相手に表明することで、相手が自分に対して良いことをしてくれたと評価している。以上の例では、感謝表現は四つであり、それぞれの意味は異なる。まず、お父さんは娘の具合をたずねた時、娘は悲しい声で(Alhamdulillah)「おかげさまで」という表現で返事をした。これは、話者が自己の悲しみを表現している。エジプト人は調子がよくない時でもこの表現を使っている。次に、お父さんは(Alhamdulillah)の表現も使ったが、違う意味になり、お父さんは携帯電話が盗まれたことを誇示していると解釈できる。そこで、娘が(Allah yekhalik)「長生きしますように」という表現でお父さん(ほっといてください)という願いをしている。(Allah yekhalik)「長生きしますように」は、単に「ありがとう」の意味だけでなく、「お願いします」と何か頼む時などにも使う。この場面では、依頼の機能を持ち、「お願いします」という意味として使用されているということがわかった。



## 5.4感謝の意味を表す「Alhamdulillah」類

### 場面5

(أ) : إزيك ؟

(ب) : الحمد لله.

Alhamdulillah

(أ) عبد الحميد : ازى أمك واخواتك ؟

(ب) خالد : الحمد لله

Alhamdulillah

(أ) عبد الحميد : كله تمام ؟

(ب) خالد : الحمد لله

Alhamdulillah

### 場面5 (翻訳)

アブドイリハミード : 元気？

カーリド : おかげさまで。

アブドイリハミード : お母さんと兄弟は元気？

カーリド : おかげさまで。

アブドイリハミード : すべて大丈夫？

カーリド : おかげさまで。

(Abu elarosa) 『花嫁のお父さん』 2017



場面6

عايدة: كل اللي عندنا 2000 جنيه ولسة الكهريا والمياه والدروس .  
عبد الحميد: خلاص يا عايدة خلاص. ربنا هو اللي هيمشيها مش إحنا.  
عايدة: الحمد لله.

Alhamdulillah

場面6 (翻訳)

母親のカバンが盗まれた。カバンの中に1750ポンドがあつて、母親のお金ではなく、他の人のお金である。お金がないから、心配して父親と話していた。

アイダ：私たちの全財産は2000ポンドだよ。しかも、また子供の塾、電気代と水道代！

アブドイリハミード：大丈夫だよ、アイダ。大丈夫。私たちじゃなくて、アッラーに任せる。

アイダ：おかげさまで。

(Abu elarosa) 『花嫁のお父さん』 2017

場面7

الابن: الحمد لله ياماما . الدكتور طمني إن صحتك بقت أحسن. والحمد لله الحمد  
الله جسمك بيتحسن على العلاج بسرعة

Alhamdulillah

Alhamdulillah

Alhamdulillah

الأم: الحمد لله على كل حال. الحمد لله.

Alhamdulillah Alhamdulillah



場面7

母親と息子の会話。

息子：おかげさまで、お母さん。医者によるとお母さんの健康状態は快方に向かっている。おかげさまで、おかげさまで、お母さんの具合はきっとよくなる。

母親：すべてのことをアッラー（神様）に感謝している。おかげさまで。

(Abu elarosa) 『花嫁のお父さん』 2017

場面8

عبد الحميد : عايدة القرض اتوافق عليه .

عايدة : بجد؟ الحمد لله الحمد لله الحمد لله.

Alhamdulillah Alhamdulillah Alhamdulillah

عبد الحميد : إحنا ربنا معانا يا عايدة.

عايدة : الحمد لله الحمد لله .

Alhamdulillah Alhamdulillah

場面8（翻訳）

夫婦の会話である。

アブドイリハミード：アイダ！融資がもらえる！

アイダ：本当？おかげさまで。おかげさまで。おかげさまで。

アブドイリハミード：アッラーは傍にいるよ、アイダ



アイダ：うん。おかげさまで。おかげさまで。

(Abu elarosa) 『花嫁のお父さん』2017

(Alhamdulillah) は「称讃は神様のもの」という意味で、日本語の「おかげさまで」に相当する。つまり神への感謝を表す表現だが、日常会話では「おかげさまで」という意味合いで使われる。知人と出会った時、そして毎日会っている人に対しても、まず調子はどうかと尋ねる。親しい間柄であれば、その後、家族の近況などについても触れる。

もう一つの意味は「すべての事象は神様がお与えになされたもの」ということに派生する。例えば、(試験に合格した時にも、病気から治った時にも、奨学金を持った時などのいいことに対して「Alhamdulillah」と言う。また、「病気になった時にも、悲しい時など」という被害を受けられたことに対して、「Alhamdulillah」の表現が用いられている。

#### 場面9

(أ) اتفضلى يا أستاذة . واقفة برة ليه؟

(ب) ربنا يخليكى . شكرا .

Rabna yekhaliki . shukran

#### 場面9 (翻訳)

スポーツクラブでナダの息子は空手を習っている。彼女は、クラブの外で息子が出てくるまで待っていた。

女性：どうぞ入ってください。どうして外で待っているのですか？

ナダ：長生きしますように。ありがとう。

Why not 『もちろんさ』2021



場面10

أ : اتفضللى يا حبيبتى

ب : ميرسى اوى اوى رينا يخليكى . ميرسى اوى . شكرا جدا

Shukran giddan, Meci awi, Rabena yehkalikii, Merci awi awi

ميرسى ميرسى

Merci Merci

أ : لو عندك اى مشوار سيببه واحنا هناخد رقم تليفونك ونكلمك اول مايخلص

ب : تسلمى ميرسى اوى

Merci awi

أ : العفو

ب: ميرسى اوى اوى . شكرا اوى اوى . رينا يخليكم يارب . ميرسى

Merci, Rabena yekhaliikom yarab, Shukran awi awi, Meci awi awi

場面10 (翻訳)

女性：お菓子をどうぞ。

ナダ：どうもありがとう。長生きしますように。どうも  
ありがとう。どうもありがとう。ありがとう。ありがとう。

女性：ご子息のことで、何かあったらおっしゃってください。  
携帯電話の番号を教えてくださいませんか。彼らの練習が終わってから連絡します。



ナダ：長生きしますように。 どうもありがとう。

女性：どういたしまして。

ナダ：どうもありがとう。 本当にどうもありがとう。 長生きしますように。 ありがとう。

以上の二つの場面では、13回の感謝表現が確認された。ナダは、自分の息子をスポーツクラブに連れて行った。子どもが空手の練習をしている間、ナダは、他のお母さんたちと話していた。お母さんたちの、ナダに対する好意的な態度および会話に対して、ナダは様々な感謝表現を使っている。どんな場面でも「Merci」（ありがとう）を使っているが、この場面では、何度も「Shukran」（ありがとう）「Rabna yekhaliki」（長生きしますように）の感謝表現を使用している。また「Merci」（ありがとう）、「thank you」（ありがとう）の感謝表現は、社会の特定の階層で使用される。しかし、上記の二つの場面では、「Merci」（ありがとう）を使用すると、不適切であると思われる。談話に参加している聞き手が、同じ社会の階層でないため、他の感謝表現が使用されていると言える。ここで、話し手が相手の身分を考え、適切な感謝表現で相手との関係の表明については、相手との関係が良好であるという「親しさ」を表すだろう。

## 6. 終わりに

本稿では、アラビア語エジプト方言のテレビドラマと映画を通して、感謝表現を収集し、その中から、「Alhamdulillah」、「Rabna yekhalik」、「Allah yekhalik」を取り上げ、分析を行った。結果は以下のようなになる。



エジプト方言における感謝表現は「感謝」の意味以外は、「断り」、「依頼」「皮肉」「怒り」「会話の終了」「謝罪」の意味も含まれているということがわかった。

「Rabna yekhalik」「Allah yekhalik」の感謝表現について分析した結果、この種の感謝表現における宗教的な背景も見られた。また、男女問わず幅広い年齢層においてこれらの表現が使用されていることが分かった。発話者が感謝の気持ちを表す際は、「rabna yekhaliki」「Allah yekhalik」の表現で、「相手へのプラス評価」のポジティブなポライトネス表現の使用が好まれる。話者は相手に対し、「あなたの身にたくさんの良いことが起こることを祈り、話者は相手に良いことが起こることを願うことを通じて、感謝を表明している。

文化的及び宗教的な影響は他の感謝表現や概念にも見られ、「Alhamdulillah」（おかげさまで）という表現よく見られた。「Alhamdulillah」は相手に感謝するではなく、神への感謝を表す表現である。良いことも悪いことも起こった時に、神様に感謝する。つまり、神様の加護に感謝する気持ちが「Alhamdulillah」で表現する。基本的にエジプト方言話者は神の恩を忘れずに神に感謝するのが一般的である。

今後については、本研究で得られた結果を、日本語母語話者アラビア語エジプト方言学習者を対象としたアラビア語教材に導入することが考えられる。言語だけではなく、文化の背景も含めて教材の作成が重要である。

## 参考文献

岡本 真一郎 (1992) 「感謝表現の使い分けに関与する要因」 『愛知学院大学文学部紀要』 22号PP. 35-44

小泉保 (2001) 『入門語用論研究』 研究社





古閑 博美 (2012) 「辞儀への一考察：礼の身体技法」『嘉悦大学研究論集』1号PP57-71

サルマモハメド (2018) 「語用論の観点から日本語とアラビア語における配慮表現—謝罪表現を中心に—」修士論文

谷口龍子 (2010) 「詫びおよび感謝表現の選択と文・談話構造との関わり—日本語と中国語のヴォイスに注目して—」『東京外国語大学論集』第 80 号PP. 179 -198

谷口龍子 (2016) 「アラビア語エジプト方言における詫び表現の機能とストラテジー」『国際日本研究センター国際日本語教育部門3ヶ年プロジェクト成果報告論文集2』2号PP. 89-98

ハーネムアハマド (2018) 「アラビア語エジプト方言における依頼談話のパターンとポライトネスに関する一考察」『日本語・日本学研究』東京外国語大学国際日本研究センターno. 8 PP. 82-106

ハーネムアハマド (2021) 「日本語教育に向けたアラビア語エジプト方言における感謝表現の考察」カイロ大学 PP. 82-106

福田一雄 (2013) 『対人関係の言語学』—ポライトネスからの眺め— 開拓社

ヘレン・スペンサー (2004) 『異文化理解の語用論』研究者

水沼 和夫 (2004) 「人間の行う非言語伝達行動について」『八戸工業大学紀要』231 - 239

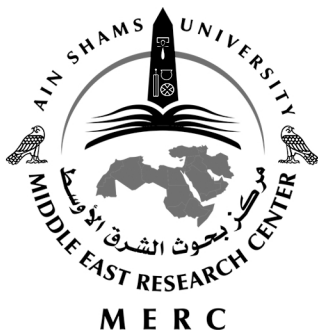
八代京子, 町恵理子, 小池浩子, 吉田友子 (2009) 『異文化トレーニング』三修社

Brown, P. and S. Levinson (1987) *Politeness*. Cambridge: Cambridge University.

Geoffrey Leech (1983) *Principles of Pragmatics*. Longman.

Rehab Morsi (2010) *The speech act of thanking in Egyptian Arabic*. Ball state university, Indiana





# مجلة بحوث الشرق الأوسط

مجلة علمية مُدكَّمة  
(مُعتمدة) شهرياً

العدد التاسع والتسعون  
(مايو 2024)

السنة الخمسون  
تأسست عام 1974

يصدرها  
مركز بحوث  
الشرق الأوسط

الترقيم الدولي: (2536-9504)  
الترقيم على الإنترنت: (2735-5233)





الأراء الواردة داخل المجلة تعبر عن وجهة نظر أصحابها وليست مسئولية مركز بحوث الشرق الأوسط والدراسات المستقبلية

رقم الإيداع بدار الكتب والوثائق القومية : ٢٤٣٣٠ / ٢٠١٦

الترقيم الدولي: (Issn :2536 - 9504)

الترقيم على الإنترنت: (Online Issn :2735 - 5233)



مجلة بحوث الشرق الأوسط

# مجلة علمية مُدكَّمة متخصصة في شؤون الشرق الأوسط

مجلة مُعتمَدة من بنك المعرفة المصري



موقع المجلة على بنك المعرفة المصري

[www.mercj.journals.ekb.eg](http://www.mercj.journals.ekb.eg)

- معتمدة من الكشاف العربي للاستشهادات المرجعية (ARCI). المتوافقة مع قاعدة بيانات كلاريفيت Clarivate الفرنسية.
- معتمدة من مؤسسة أرسيف (ARCif) للاستشهادات المرجعية للمجلات العلمية العربية ومعامل التأثير المتوافقة مع المعايير العالمية.
- تنشر الأعداد تبعاً على موقع دار المنظومة.



العدد التاسع والتسعون - مايو 2024

تصدر شهرياً

السنة الخمسون - تأسست عام 1974



مجلة بحوث الشرق الأوسط  
(مجلة معتمدة) دورية علمية مكمّمة  
(اثنا عشر عددًا سنويًا)  
يصدرها مركز بحوث الشرق الأوسط  
والدراسات المستقبلية - جامعة عين شمس

رئيس مجلس الإدارة

أ.د. غادة فاروق

نائب رئيس الجامعة لشؤون خدمة المجتمع وتنمية البيئة

ورئيس مجلس إدارة المركز

رئيس التحرير د. حاتم العبد

مدير مركز بحوث الشرق الأوسط والدراسات المستقبلية

هيئة التحرير

أ.د. السيد عبدالخالق، وزير التعليم العالي الأسبق، مصر

أ.د. أحمد بهاء الدين خيرى، نائب وزير التعليم العالي الأسبق، مصر؛

أ.د. محمد حسام لطفي، جامعة بني سويف، مصر؛

أ.د. سعيد المصري، جامعة القاهرة، مصر؛

أ.د. سوزان القليني، جامعة عين شمس، مصر؛

أ.د. ماهر جميل أبوخوات، عميد كلية الحقوق، جامعة كفر الشيخ، مصر؛

أ.د. أشرف مؤنس، جامعة عين شمس، مصر؛

أ.د. حسام طنطاوي، عميد كلية الآثار، جامعة عين شمس، مصر؛

أ.د. محمد إبراهيم الشافعي، وكيل كلية الحقوق، جامعة عين شمس، مصر؛

أ.د. تامر عبدالمنعم راضي، جامعة عين شمس، مصر؛

أ.د. هاجر قلديش، جامعة قرطاج، تونس؛

Prof. Petr MUZNY، جامعة جنيف، سويسرا؛

Prof. Gabrielle KAUFMANN-KOHLER، جامعة جنيف، سويسرا؛

Prof. Farah SAFI، جامعة كليرمون أوفيرني، فرنسا؛

إشراف إداري

أ/ سونيا عبد الحكيم

أمين المركز

إشراف فني

د/ أمل حسن

رئيس وحدة التخطيط و المتابعة

سكرتارية التحرير

أ/ ناهد مبارز رئيس قسم النشر

أ/ راندا نوار قسم النشر

أ/ زينب أحمد قسم النشر

أ/ شيماء بكر قسم النشر

المحرر الفني

أ/ رشاد عاطف رئيس وحدة الدعم الفني

تنفيذ الغلاف والتجهيز والإخراج الفني للمجلة

وحدة الدعم الفني

تدقيق ومراجعة لغوية

د. تامر سعد الحيت

تصميم الغلاف أ/ أحمد محسن - مطبعة الجامعة

ترجمة المراسلات الخاصة بالمجلة إلى: و. حاتم العبد، رئيس التحرير merc.director@asu.edu.eg

• وسائل التواصل: البريد الإلكتروني للمجلة: technical.sup.mercj2022@gmail.com

البريد الإلكتروني لوحدة النشر: merc.pub@asu.edu.eg

جامعة عين شمس - شارع الخليفة المأمون - العباسية - القاهرة، جمهورية مصر العربية، ص.ب: 11566

(وحدة النشر - وحدة الدعم الفني) موبايل / واتساب: 01555343797 (+2)

ترسل الأبحاث من خلال موقع المجلة على بنك المعرفة المصري: www.mercj.journals.ekb.eg

ولن يلتفت إلى الأبحاث المرسله عن طريق آخر

## الرؤية

السعي لتحقيق الريادة في النشر العلمي المتميز في المحتوى والمضمون والتأثير والمرجعية في مجالات منطقة الشرق الأوسط وأقطاره .

## الرسالة

نشر البحوث العلمية الأصيلة والرصينة والمبتكرة في مجالات الشرق الأوسط وأقطاره في مجالات اختصاص المجلة وفق المعايير والقواعد المهنية العالمية المعمول بها في المجالات المُحكَّمة دولياً.

## الأهداف

- نشر البحوث العلمية الأصيلة والرصينة والمبتكرة .
- إتاحة المجال أمام العلماء والباحثين في مجالات اختصاص المجلة في التاريخ والجغرافيا والسياسة والاقتصاد والاجتماع والقانون وعلم النفس واللغة العربية وآدابها واللغة الانجليزية وآدابها ، على المستوى المحلى والإقليمي والعالمي لنشر بحوثهم وإنتاجهم العلمي .
- نشر أبحاث كبار الأساتذة وأبحاث الترقية للسادة الأساتذة المساعدين والسادة المدرسين بمختلف الجامعات المصرية والعربية والأجنبية .
- تشجيع ونشر مختلف البحوث المتعلقة بالدراسات المستقبلية والشرق الأوسط وأقطاره .
- الإسهام في تنمية مجتمع المعرفة في مجالات اختصاص المجلة من خلال نشر البحوث العلمية الرصينة والتميزة .



## مجلة بحوث الشرق الأوسط

### - رئيس التحرير د. حاتم العبد

#### - الهيئة الاستشارية المصرية وفقاً للترتيب الهجائي:

- أ.د. إبراهيم عبد المنعم سلامة أبو العلا
- أ.د. أحمد الشربيني
- أ.د. أحمد رجب محمد علي رزق
- أ.د. السيد فليفل
- أ.د. إيمان محمد عبد المنعم عامر
- أ.د. أيمن فؤاد سيد
- أ.د. جمال شفيق أحمد عامر
- أ.د. حمدي عبد الرحمن
- أ.د. حنان كامل متولي
- أ.د. صالح حسن السلوت
- أ.د. عادل عبد الحافظ عثمان حمزة
- أ.د. عاصم الدسوقي
- أ.د. عبد الحميد شلبي
- أ.د. عفاف سيد صبره
- أ.د. عفيفي محمود إبراهيم
- أ.د. فتحي الشرقاوي
- أ.د. محمد الخزامي محمد عزيز
- أ.د. محمد السعيد أحمد
- ثواء / محمد عبد المقصود
- أ.د. محمد مؤنس عوض
- أ.د. مدحت محمد محمود أبو النصر
- أ.د. مصطفى محمد البغدادى
- أ.د. نبيل السيد الطوخي
- أ.د. نهى عثمان عبد اللطيف عزمي
- رئيس قسم التاريخ - كلية الآداب - جامعة الإسكندرية - مصر
- عميد كلية الآداب السابق - جامعة القاهرة - مصر
- عميد كلية الآثار - جامعة القاهرة - مصر
- عميد كلية الدراسات الأفريقية العليا الأسبق - جامعة القاهرة - مصر
- أستاذ التاريخ الحديث والمعاصر - كلية الآداب - جامعة القاهرة - مصر
- رئيس الجمعية المصرية للدراسات التاريخية - مصر
- كلية الدراسات العليا للطفولة - جامعة عين شمس - مصر
- عميد كلية الحقوق الأسبق - جامعة عين شمس - مصر
- (قائم بعمل) عميد كلية الآداب - جامعة عين شمس - مصر
- أستاذ التاريخ والحضارة - كلية اللغة العربية - فرع الزقازيق
- جامعة الأزهر - مصر
- عضو اللجنة العلمية الدائمة لترقية الأساتذة
- كلية الآداب - جامعة المنيا،
- ومقرر لجنة الترقيات بالمجلس الأعلى للجامعات - مصر
- عميد كلية الآداب الأسبق - جامعة حلوان - مصر
- كلية اللغة العربية بالمنصورة - جامعة الأزهر - مصر
- كلية الدراسات الإنسانية بنات بالقاهرة - جامعة الأزهر - مصر
- كلية الآداب - جامعة بنها - مصر
- نائب رئيس جامعة عين شمس الأسبق - مصر
- عميد كلية العلوم الاجتماعية والإنسانية - جامعة الجلالة - مصر
- كلية التربية - جامعة عين شمس - مصر
- رئيس مركز المعلومات ودعم اتخاذ القرار بمجلس الوزراء - مصر
- كلية الآداب - جامعة عين شمس - مصر
- كلية الخدمة الاجتماعية - جامعة حلوان
- قطاع الخدمة الاجتماعية بالمجلس الأعلى للجامعات ورئيس لجنة ترقية الأساتذة
- كلية التربية - جامعة عين شمس - مصر
- رئيس قسم التاريخ - كلية الآداب - جامعة المنيا - مصر
- كلية السياحة والفنادق - جامعة مدينة السادات - مصر



- الهيئة الاستشارية العربية والدولية وفقاً للترتيب الهجائي:

- أ.د. إبراهيم خليل العلاف جامعة الموصل- العراق
- أ.د. إبراهيم محمد بن حمد المزيني كلية العلوم الاجتماعية - جامعة الإمام محمد بن سعود الإسلامية- السعودية
- أ.د. أحمد الحسو جامعة مؤتة- الأردن
- أ.د. أحمد عمر الزيبي مركز الحسو للدراسات الكمية والتراثية - إنجلترا
- أ.د. عبد الله حميد العتابي جامعة الملك سعود- السعودية
- أ.د. عبد الله سعيد الغامدي الأمين العام لجمعية التاريخ والآثار التاريخية
- أ.د. فيصل عبد الله الكندري كلية التربية للبنات - جامعة بغداد - العراق
- أ.د. مجدي فارح جامعة أم القرى - السعودية
- أ.د. محمد بهجت قبيسي عضو مجلس كلية التاريخ، ومركز تحقيق التراث بمعهد المخطوطات
- أ.د. محمود صالح الكروي جامعة الكويت- الكويت
- أ.د. محمد بهجت قبيسي رئيس قسم الماجستير والدراسات العليا - جامعة تونس ١ - تونس
- أ.د. محمود صالح الكروي جامعة حلب- سوريا
- أ.د. محمود صالح الكروي كلية العلوم السياسية - جامعة بغداد- العراق

- *Prof. Dr. Albrecht Fuess* Center for near and Middle Eastem Studies, University of Marburg, Germany
- *Prof. Dr. Andrew J. Smyth* Southern Connecticut State University, USA
- *Prof. Dr. Graham Loud* University Of Leeds, UK
- *Prof. Dr. Jeanne Dubino* Appalachian State University, North Carolina, USA
- *Prof. Dr. Thomas Asbridge* Queen Mary University of London, UK
- *Prof. Ulrike Freitag* Institute of Islamic Studies, Belil Frie University, Germany

## شروط النشر بالمجلة

- تُعنى المجلة بنشر البحوث المهمة بمجالات العلوم الإنسانية والأدبية ؛
- يعتمد النشر على رأي اثنين من المحكمين المتخصصين ويتم التحكيم إلكترونياً ؛
- تقبل البحوث باللغة العربية أو بإحدى اللغات الأجنبية، وترسل إلى موقع المجلة على بنك المعرفة المصري ويرفق مع البحث ملف بيانات الباحث يحتوي على عنوان البحث باللغتين العربية والإنجليزية واسم الباحث والتايتل والانتماء المؤسسي باللغتين العربية والإنجليزية، ورقم واتساب، وإيميل الباحث الذي تم التسجيل به على موقع المجلة ؛
- يشار إلى أن الهوامش والمراجع في نهاية البحث وليست أسفل الصفحة ؛
- يكتب الباحث ملخص باللغة العربية واللغة الإنجليزية للبحث صفحة واحدة فقط لكل ملخص ؛
- بالنسبة للبحث باللغة العربية يكتب على برنامج "word" ونمط الخط باللغة العربية "Simplified Arabic" وحجم الخط 14 ولا يزيد عدد الأسطر في الصفحة الواحدة عن 25 سطر والهوامش والمراجع خط Simplified Arabic حجم الخط 12 ؛
- بالنسبة للبحث باللغة الإنجليزية يكتب على برنامج word ونمط الخط Times New Roman وحجم الخط 13 ولا يزيد عدد الأسطر عن 25 سطر في الصفحة الواحدة والهوامش والمراجع خط Times New Roman حجم الخط 11 ؛
- (Paper) مقياس الورق (B5) 17.6 × 25 سم، (Margins) الهوامش 2.3 سم يمينًا ويسارًا، 2 سم أعلى وأسفل الصفحة، ليصبح مقياس البحث فعلي (الكلام) 13×21 سم. (Layout) والنسق: (Header) الرأس 1.25 سم، (Footer) تذييل 2.5 سم ؛
- مواصفات الفقرة للبحث: بداية الفقرة First Line = 1.27 سم، قبل النص = 0.00، بعد النص = 0.00، تباعد قبل الفقرة = 6pt (تباع بعد الفقرة = 0pt)، تباعد الفقرات (مفرد single) ؛
- مواصفات الفقرة للهوامش والمراجع: يوضع الرقم بين قوسين هلاكي مثل: (1)، بداية الفقرة Hanging = 0.6 سم، قبل النص = 0.00، بعد النص = 0.00، تباعد قبل الفقرة = 0.00، تباعد بعد الفقرة = 0.00، تباعد الفقرات (مفرد single) ؛
- الجداول والأشكال: يتم وضع الجداول والأشكال إما في صفحات منفصلة أو وسط النص وفقًا لرؤية الباحث، على أن يكون عرض الجدول أو الشكل لا يزيد عن 13.5 سم بأي حال من الأحوال ؛
- يتم التحقق من صحة الإملاء على مسئولية الباحث لتفادي الأخطاء في المصطلحات الفنية ؛
- مدة التحكيم 15 يوم على الأكثر، مدة تعديل البحث بعد التحكيم 15 يوم على الأكثر ؛
- يخضع تسلسل نشر البحوث في أعداد المجلة حسب ما تراه هيئة التحرير من ضرورات علمية وفنية ؛
- المجلة غير ملزمة بإعادة البحوث إلى أصحابها سواء نشرت أم لم تنشر ؛
- تبرير البحوث عن آراء أصحابها وليس عن رأي رئيس التحرير وهيئة التحرير ؛
- رسوم التحكيم للمصريين 650 جنيه، ولغير المصريين 155 دولار ؛
- رسوم النشر للصفحة الواحدة للمصريين 25 جنيه، وغير المصريين 12 دولار ؛
- الباحث المصري يسدد الرسوم بالجنيه المصري (بالفيزا) بمقر المركز (المقيم بالقاهرة)، أو على حساب حكومي رقم : (9/450/80772/8) بنك مصر (المقيم خارج القاهرة) ؛
- الباحث غير المصري يسدد الرسوم بالدولار على حساب حكومي رقم : (EG71000100010000004082175917) (البنك العربي الأفريقي) ؛
- استلام إفادة قبول نشر البحث في خلال 15 يوم من تاريخ سداد رسوم النشر مع ضرورة رفع إيصالات السداد على موقع المجلة ؛
- المراسلات : توجه المراسلات الخاصة بالمجلة إلى: merc.director@asu.edu.eg
- السيد الدكتور/ مدير مركز بحوث الشرق الأوسط والدراسات المستقبلية، ورئيس تحرير المجلة جامعة عين شمس-العباسية- القاهرة - ج.م.ع (ص.ب 11566)
- للتواصل والاستفسار عن كل ما يخص الموقع : محمول / واتساب: 01555343797 (+2)
- (وحدة النشر merc.pub@asu.edu.eg) (وحدة الدعم الفني technical.support@mercjournals.eg@gmail.com)
- ترسل الأبحاث من خلال موقع المجلة على بنك المعرفة المصري: www.mercjournals.eg
- ولن يلتفت إلى الأبحاث المرسله عن طريق آخر .

## محتويات العدد 99

- | الصفحة                         | عنوان البحث   |
|--------------------------------|---|
| <b>LEGAL STUDIES</b>           |   |
| الدراسات القانونية             |   |
| 34-3                           | 1. منازعة التنفيذ الدستورية.. معناها وخصوبتها.....<br>محمد أحمد المهدي محمد المهدي                                  |
| 72-35                          | 2. القيمة القانونية للدليل الرقمي في الإثبات الجنائي .....<br>هبة علي زين عيدروس                                    |
| 126-73                         | 3. آثار التغيير للأوامر في العقود الإدارية.....<br>أللى زىء رآشد زآىء الرآشد  |
| <b>ARABIC LANGUAGE STUDIES</b> |   |
| دراسات اللغة العربية           |   |
| 164-129                        | 4. قضية تجديد الخطاب الدينى فى كتابات خالد محمد خالد .....<br>ندا رشاء  |
| 186-165                        | 5. التناص فى الخطاب السرىء عنء على أبو الرىش (رواية «الللىل<br>الأبىض» نموذجا).....<br>فوزىه زىن محمد الشىخ أبو بكر |
| <b>POLITICAL STUDIES</b>       |   |
| الدراسات السىاسىة              |   |
| 214-189                        | 6. مفهوم الصهىونىة الجءىءة فى الفكر الإسرائىلى المعاصر .....<br>مرام محروس مصطفى الوسىمى                            |
| <b>SOCIAL STUDIES</b>          |   |
| دراسات اجءماعىة                |   |
| 250-217                        | 7. الفآواء الطبقى للعمالة الوافءة فى ءولة الكوىء: «بءء مىءانى»<br>فواز ءمءان روىشء ءمء العزمى                       |
| 280-251                        | 8. إباءع المكفوفىن .....<br>أءمء سىء أءمء   |

9. البرامج الاجتماعية في التلفزيون ودورها في زيادة الوعي لدى المرأة  
344-281 .....  
سلمى عبد الحميد عبد المقصود عوده

10. السياق الاجتماعي لجريمة القتل العمد دراسة سوسولوجية على  
426-347 عينة من نزلاء سجن وادي النطرون بالبحيرة.....  
أميرة عبدالعظيم فضل

دراسات المكتبات و المعلومات

## STUDIES OF LIBRARIES AND INFORMATION

11. المنظمات الدولية غير الحكومية «القطاع الثقافي».....  
450-429 .....  
ولاء محمد مصطفى مجاهد

## LINGUISTIC STUDIES

الدراسات اللغوية

12. 38-3 宗教的な感謝表現を中心に  
Analysis of thanking expressions in the Arabic  
language, Egyptian dialect «Religious Thanking  
expressions».....  
سلمى محمد عبدالجواد

## افتتاحية العدد 99

يسر مركز بحوث الشرق الأوسط والدراسات المستقبلية صدور العدد (99 - مايو 2024) من مجلة المركز «مجلة بحوث الشرق الأوسط». هذه المجلة العريقة التي مر على صدورها حوالي 50 عامًا في خدمة البحث العلمي، ويصدر هذا العدد وهو يحمل بين دافتيه عدة دراسات متخصصة: (دراسات قانونية، دراسات اللغة العربية، دراسات سياسية، الدراسات الاجتماعية، دراسات المكتبات والمعلومات ، دراسات لغوية) ويعد البحث العلمي **Scientific Research** حجر الزاوية والركيزة الأساسية في الارتقاء بالمجتمعات لكي تكون في مصاف الدول المتقدمة.

ولذا تُعتبر الجامعات أن البحث العلمي من أهم أولوياتها لكي تقود مسيرة التطوير والتحديث عن طريق البحث العلمي في المجالات كافة.

ولذا تهدف مجلة بحوث الشرق الأوسط إلى نشر البحوث العلمية الرصينة والمبتكرة في مختلف مجالات الآداب والعلوم الإنسانية واللغات التي تخدم المعرفة الإنسانية. والمجلة تطبق معايير النشر العلمي المعتمدة من بنك المعرفة المصري وأكاديمية البحث العلمي، مما جعل الباحثين يتسابقون من كافة الجامعات المصرية ومن الجامعات العربية للنشر في المجلة.

وتحرص المجلة على انتقاء الأبحاث العلمية الجادة والرصينة والمبتكرة للنشر في المجلة كإضافة للمكتبة العلمية وتكون دائمًا في مقدمة المجالات العلمية المماثلة. ولذا نعد بالاستمرارية من أجل مزيد من الإبداع والتميز العلمي.

والله من وراء القصد

رئيس التحرير

د. حاتم العبد

